

令和5年度

■ 四日市公害と環境未来館 年報 ■

第 9 号
令和6年8月発行

そらんぽ四日市
四日市公害と環境未来館

目 次

I 事業報告

1. 来館者の状況	1
(1)施設利用状況	2
(2)海外からの視察等	2
2. 語り部・解説員活動	
(1)語り部・解説員人数	3
(2)解説員養成講座	3
3. 特別展	4
4. 環境学習	
(1)環境学習講座の開催状況	6
(2)環境活動団体等の支援	7
(3)エコパートナーシップ推進事業	7
5. 公害・環境に関する研究作品展および研究発表会	
(1)開催概要	8
(2)入賞作品	8
6. 「四日市公害を忘れないために」講演会	10
7. 資料収集・保存事業	
(1)資料整理電子化	11
(2)図書	11
8. 公害資料館連携	11
9. 開館記念事業	12

II 管理運営

1. 組織	13
2. 四日市公害と環境未来館協議会	13

III 関係条例

	14
--	----

IV 施設概要

	17
--	----

資料編	18
-----	----

※記載にあたり、個人・団体の敬称は省略させていただきました。

I 事業報告

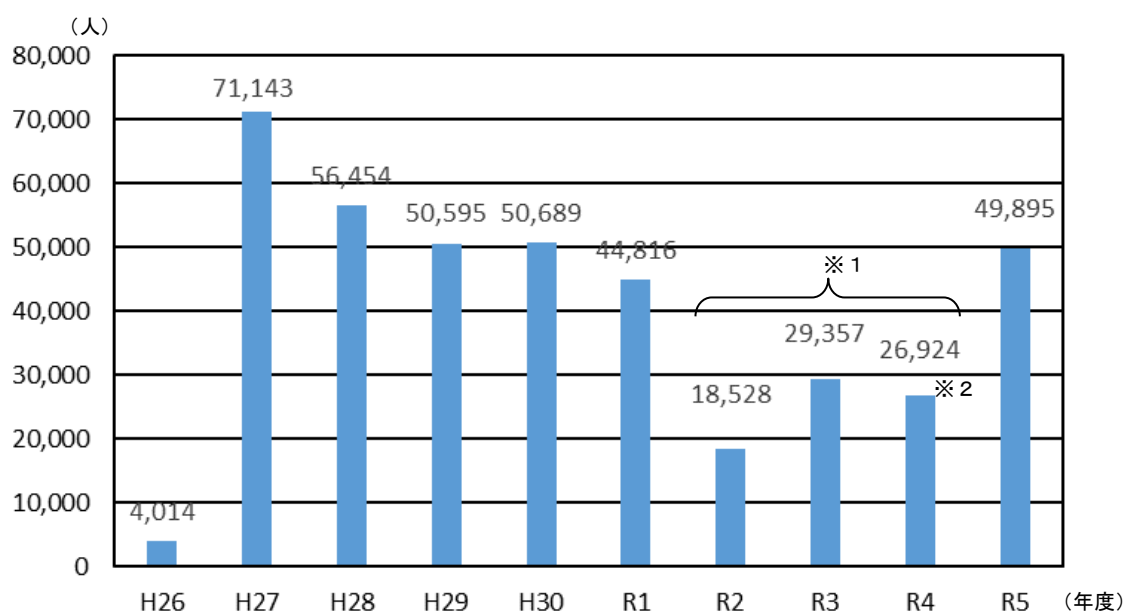
令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、環境学習講座の人数制限等を撤廃し、コロナ禍前の運営体制で各種事業を実施しました。また、市立博物館が開館30周年を迎えるにあたり、博物館開館30周年記念連携事業として特別展を実施したほか、四日市公害の歴史と教訓を未来につなぎより良い環境を引き継ぐため、見学受入を積極的に行うとともに講演会等を開催しました。

1. 来館者の状況

新型コロナウイルス感染症の影響等により減少した来館者数をコロナ禍前の水準へと回復を図るため、参加人数の制限を緩和し、より多くの方にご参加いただけるよう講座やフィールドワークを行いました。令和5年2月のリニューアルオープン以降、常設展来館者数は良好に推移し、令和5年度来館者数は49,895人（令和4年度26,924人）となりました。うち、外国人の来館者は430人（令和4年度232人）でした。なお、令和5年度末の累計来館者数は402,415人となりました。

開館日数：285日

来館者数推移グラフ



※1 令和元年度末頃から令和4年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により来館者減。

※2 令和4年度は約半年間（9/1～2/10）の長期整備休館により来館者減。

市内小中学校の公害学習の受け入れについては、市立小学校全37校及び市立中学校全22校の社会見学の受け入れを行いました。また、令和6年度に長期整備休館が予定されていることから、市立中学校のうち12校については、前倒しで2学年の見学を受け入れました。

また、企業の社員研修では、のべ11社155人が来館いただきました。

(1) 施設利用状況

小・中学校		保育・幼稚園		一般団体		引率者	一般 来館者	来館者計
校	人	園	人	団体	人			
134	8,908	28	478	44	1,107	1,051	38,351	49,895

※一般団体は20名以上の団体

○小・中学校団体の受け入れ

(当館職員の解説を受け、公害学習を行った小学生)

市立小学校 37校(5年生:37校)

市立中学校 34校(3年生:22校、2年生:12校)

市外校 43校(津市、鈴鹿市、いなべ市、亀山市、近江八幡市、草津市など)

○一般団体の受け入れ

企業の社員研修では11社155人が来館しました。

(2) 海外からの視察等

令和5年度は、アセアン諸国、インド、ネパールなどから430名を受け入れました。

日	国名	合計人数
5/25(木)	JICA ハノイ経営塾	30
6/16(金)	第63回 IATSS FORUM 研修	17
7/28(金)	名古屋留学生ネット(ベトナム、カンボジア、ミャンマー、ブータン、中国、スーダン)	15
8/1(火)	地球環境塾(アメリカ、中国)	12
8/29(火)	Yokkaichi English Fellows(四日市市英語指導員)研修(アメリカ)	10
9/22(金)	JICA 訪日研修(ICETT)(パラオ)	10
10/13(金)	第64回 IATSS FORUM 研修	17
10/10(月)	名古屋大学環境学研究科留学生(中国、フィリピン、インドネシア、モンゴル、タイ、ベトナム、台湾、フランス、韓国)	21
11/15(水)	JICA「地方自治研修」(フィリピン、ベトナム、ウクライナ、キューバ、南スーダン、ガーナ、モルドバ、ネパール、シエラレオネ、ザンビア)	12
1/23(火)	JICA「青年研修(都市環境管理)」(ボツワナ、ガーナ、南アフリカ、南スーダン、タンザニア、ジンバブエ)	7
3/12(火)	JICE インド中級経営幹部研修	41
3/26(火)	名古屋大学大学院医療行政学 Young Leader's Program (インドネシア、ラオス、モンゴル、バングラデシュ、ベトナム)	6
	その他 個人などで来館	232
合計		430

2. 語り部・解説員活動

(1) 語り部・解説員人数

語り部	3 人
解説員	3 7 人

① 四日市公害 語り部

公害がひどかった四日市の当時の状況をよく知り、自ら体験されたことを語っていただく方

② 解説員

解説員養成講座の受講者で、四日市公害と環境未来館において展示内容を来館者に解説いただく方

活動実績

(回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
語り部	2	2	5	5	1	6	5	6	6	1	1	1	41
解説員	43	67	56	67	50	45	54	61	37	32	34	38	584

(2) 解説員養成講座

○講座参加人数 3 人

【内容・日程】

1	10 月 28 日(土)	・ 四日市公害概論 ・ 四日市市の環境計画 ・ 「四日市公害と環境未来館」 見学
2	11 月 11 日(土)	・ 四日市市の大気保全 ・ 公害健康被害者の救済 ・ 現地見学 (第 1 コンビナート周辺)
3	12 月 2 日(土)	・ 四日市公害とぜん息 ・ 四日市公害訴訟 ・ 映像で知る「四日市公害訴訟元原告 野田之一さん」
4	12 月 18 日(土)	・ 四日市公害と企業の環境対策 ・ 現地見学(第 2、3 コンビナート周辺)
5	1 月 20 日(土)	・ 四日市公害と市民運動 ・ 解説員の活動について ・ 話し方教室 ・ 解説員実習
6	2 月 3 日(土)	・ 解説員実習

3. 特別展

特別展名 『～6億年のタイムトンネル～恐竜&地球の生きもの進化展』

開催期間 令和5年7月15日（土）～9月3日（日）

来館者数 13,343人

〔開催趣旨〕

博物館開館30周年連携事業として、恐竜と生きものの進化についての特別展を開催しました。先カンブリア代から新生代までの化石を通して、来館者が太古の世界へタイムスリップします。

楽しみながら学ぶ中で、この地球上にかつて実在した生きものの息吹や、今も姿を変えながら生き続けている生きものを知ること、これまで連綿と続いてきた生命の尊さを感じながら、生物多様性や気候変動などの現在の環境問題について考える機会としました。

〔展示概要〕

先カンブリア時代、古生代、中生代、新生代の時代ごとに、解説と化石やレプリカなどの展示を行いました。

中生代には、恐竜ロボットと恐竜の投票、ミニシアターを設置しました。

ミニシアターでは現代の街中で暴れるティラノサウルスなどの3D恐竜映像を投影しました。映像は約10分で1時間に4回投影、定員は1回あたり50名とし、3Dメガネをシアター出入口で来場者に配布しました。

〔展示点数〕（合計106点）

標本 91点（化石57点、レプリカ31点、模型3点）

恐竜ロボット 3点

- ・ティラノサウルス（長さ5,400mm×幅1,000mm×高さ1,900mm）
- ・トリケラトプス（長さ5,000mm×幅1,000mm×高さ2,200mm）
- ・ディロフォサウルス（長さ4,800mm×幅1,400mm×高さ2,300mm）

荒木一成氏 恐竜模型 10点

投票コーナー「肉食恐竜と植物食恐竜どっちが好き？」 1点

ミニシアター 恐竜3D映像 1点

〔会場風景〕





〔関連行事〕

・特別講座「恐竜模型を作ろう」

講師 恐竜模型作家 荒木 一成氏

日時 令和5年7月15日（土） 10時～12時30分、13時30分～16時

参加者 30名（各回15名）



・講演会「恐竜とむかしの地球」

講師 福井県立恐竜博物館 研究員 静谷 あてな氏

日時 令和5年8月6日（日）13時30分～15時

参加者 56名



4. 環境学習

(1) 環境学習講座等の開催状況

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、人数制限を緩和して講座やフィールドワークを行い、より多くの方に参加いただけるようになりました。

	区 分	主な内容	回数	人数
①	環境実験 エコ工作	間伐材うちわに絵をかこう、きょうりゅうプ チジオラマをつくろうなど（幼児～小中学生 対象）	3 6	8 0 8
②	夏休み自由 研究対策講座	松葉で空気の汚れ調べ 水とかんきょうなど（小中学生対象）	1 0	2 3 3
③	身近な自然調べ	こども自然探検隊など （小中学生対象）	8	1 6 0
④	大人向け 環境講座	災害時のふろしき活用術、リンゴ箱コンポス ト講座など	5	5 2
⑤	自然観察会	市内等で行う自然観察会 川のいきものと石ころ調査など	1 0	3 2 9
⑥	水生生物調べ	よっかいち川調査隊～三滝川編～ （小学生以上）	2	7 0
⑦	環境関連 施設見学	四日市市クリーンセンター見学バスツアー 海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の 海ごみなど（小学生以上）	3	6 6
⑧	出前講座	小学校での水生生物調査、地区市民センター でのマリンボット作りなど	4 7	1, 0 9 9
⑨	子ども環境教室	まちエコたんけん、のって体験バスのエコな ど	6	1 3 9
⑩	グリーン ツーリズム	親子田んぼ体験	3	1 2 7
⑪	エコツーリズム	バスで行くネイ茶～体験、ネイチャーウォー クよっかいち	2	4 6
⑫	エコライフ講座	綿を育ててみよう、親子エコクッキングなど	5	1 2 4
⑬	その他ワーク ショップ	セタスタンプラリー、こども科学セミナーな ど	6	3 0 5
⑭	環境保全活動 人材養成事業	エコカレッジ・環境学習指導員養成講座など	1 3	1 8 2
⑮	出展事業	みえ環境フェア、秋まつり（勤労者・市民交 流センター）（パネル展示・エコ工作）など	2	2 8 1
⑯	その他環境学習講 座（直営事業）	フィールドワーク、江戸時代の暮らしに学ぶ エコ、語り部さんのお話を聞こう	7	8 2
⑰	発表会・交流会	エコパートナー交流会	2	3 0
合計			1 6 7	4, 1 3 3

(2) 環境活動団体等の支援

じばさん2階の当館活動室において、エコパートナーをはじめ環境活動団体等への講座の進め方や助言等、活動支援を行いました。

また、エコパートナー間の連携強化、情報共有を図るため、それぞれの活動内容を調査、整理し、活動紹介冊子を作成するとともにホームページにて情報発信を行いました。

(3) エコパートナーシップ推進事業

令和5年度末のエコパートナー登録団体数(更新含む)は60団体で、昨年度末と同数となりました。エコパートナーと協働して環境学習、環境活動の充実を図り、公害・環境学習事業を8事業委託し、環境学習講座へは217人の参加がありました。



「四日市公害を忘れないために」市民の集い



風で電気を作ろう(風力発電工作教室)

また、エコパートナー同士の交流と市民の環境意識啓発を目的に、令和5年12月2日に四日市市環境フェアを開催しました。エコパートナーをはじめ市内企業など19団体の方々に展示ブースや工作ブースに出展いただき、環境意識の啓発を行いました。

同フェアでは、グリーンカーテンフォトコンテスト表彰式、四日市市環境活動賞表彰式、小中学生による公害・環境に関する研究発表会・表彰式を併せて開催しました。

(来場者数：637人)



四日市市環境フェアの様子

5. 公害・環境に関する研究作品展および表彰式

(1) 開催概要

四日市公害と環境未来館において、これまでの公害問題を含む環境教育をより広く深めていくためには、当館を学習及び研究の拠点とし活用していく必要があります。

研究作品展及び研究発表会を実施することにより、三泗地区の小中学生をはじめとする市民の公害や環境への関心を高めるとともに、来館者への啓発・普及を図ります。

令和5年度は、三泗小中学校社会科展・科学展の展示が開催されました。当館では公害・環境に関する研究作品展を実施し、表彰式を行うとともに、今年度は研究発表会を再開し、市長賞の4名による研究発表が行われました。

〔研究作品展〕

期 間：令和5年11月25日（土）～12月3日（日）

会 場：そらんぼ四日市（四日市市立博物館）1階ロビーほか

作品数：小学校 175点(公害研究38点、その他環境研究137点)
中学校 31点(公害研究20点、その他環境研究11点)
合 計 206点の出展がありました。

〔表彰式及び研究発表会〕

日 時：令和5年12月2日（土）13時30分から15時00分

会 場：じばさん 6階

市長賞4点、優秀賞12点、特別賞10点の計26点、26名への表彰を行うとともに、市長賞の4名が研究発表を行いました。

(2) 令和5年度入賞作品

市長賞	公害研究 朝日小学校 6年	「四日市公害についてー2023年ー」
	環境研究 三重西小学校 6年	「たぬきも 虫をたべる」
	公害研究 楠中学校 3年	「楠町と四日市公害」
	環境研究 大池中学校 1年	「コンポストで地球の未来を守れ！PART 1 ～生ゴミから堆肥を作る～」
優秀賞	公害研究 羽津北小学校 5年	「忘れないで四日市公害」
	公害研究 菰野小学校 6年	「四日市公害 ～なぜ紙袋をかぶっているのか？～」
	公害研究 鶴川原小学校 6年	「忘れられていないか四日市公害 ～夜景の光は尚子の涙～」
	環境研究 中部西小学校 4年	「わたしにできること エコバックを持って行こう！」
	環境研究 富田小学校 2年	「日射と地表面温度しらべ」
	環境研究 日永小学校 5年	「松葉で空気の汚れ調べ」
	環境研究 県小学校 5年	「自分にできる脱炭素」
	環境研究 保々小学校 5年	「フードロスをなくすために ～私達にできること～」
	環境研究 楠小学校 3年	「ウェルカム早朝せいそうと海のすなはまをよごすマイクロプラス チック3」
	環境研究 菰野小学校 6年	「くらしの中の水」
特別賞	公害研究 常磐中学校 2年	「四日市公害について」
	環境研究 朝日中学校 2年	「私たちの海を守れ！！ 海洋プラスチックの環境汚染を考察」
	公害研究 高花平小学校 5年	「青空をとりもどした四日市」
	公害研究 千種小学校 5年	「守りつづけた青い空 ～四日市公害から学ぶ～」
	環境研究 富田小学校 4年	「食べた後の種から、野さいを育ててみよう！」
	環境研究 桜小学校 6年	「「海ごみ」から考えたSDG's」

環境研究	三重小学校	2年	「リサイクルってなんだろう？」
環境研究	保々小学校	1年	「うが川だい3えんていしゅうへんのいきものちょうさ」
環境研究	保々小学校	1年	「～ざいらい？がいらい？～ぼくのまちにすむさかなしらべ」
環境研究	楠小学校	4年	「すごいぞ！下水道のしくみ」
公害研究	笹川中学校	2年	「四日市公害の今と昔」
環境研究	富洲原中学校	3年	「守りたい 富洲原の漁業とSDGs」

以上 26 点、26 名（各賞学年順、五十音順）

令和5年度公害・環境に関する研究作品展表彰式と作品展示の様子



6. 「四日市公害を忘れないために」講演会

例年、四日市公害裁判判決の日である7月24日前後に『四日市公害を忘れないために』をテーマとした講演会を実施しています。令和5年度は、四日市公害裁判で原告側弁護団を理論面で支援された森脇昭夫先生をお迎えして講演会を開催しました。

演 題：「変動する世界で、私たちは何をすべきか ～四日市公害訴訟から学ぶ～」

日 時：令和5年7月29日（土）13時30分～15時30分

場 所：じばさん4階 視聴覚室

講 師：弁護士・元名古屋大学名誉教授 森脇昭夫氏

参加者：63人



7. 資料収集・保存事業

(1) 資料整理電子化

電子化を終えた約2万点について目録の検索が行え、特別利用許可申請により資料の閲覧、複写等が行えます。

(2) 図書

① 図書資料

図書区分	受入冊数	払出冊数	増減冊数	令和5年度末蔵書数
成人	91	419	△328	5,081
児童	105	1	104	4,133
地域	7	1	6	536
参考	0	0	0	211
視聴覚	0	1	△1	42
その他	0	0	0	5
合計	203	422	△219	10,008

② 利用状況

貸出者数(人)	3,243
貸出冊数(冊)	11,272

8. 公害資料館連携

富山県立イタイイタイ病資料館主催「四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～」に参加しました。

(開催日) 令和5年10月21日(土) 語り部 伊藤 三男さん



9. 開館記念事業

【 四日市公害と環境未来館開館 9 周年記念講演会 】

- ・ 演 題： 「四日市公害から地球環境の危機へ～過去と今から学び、未来に生かす～」
- ・ 講 師： 株式会社環境文明研究所 所長 加藤三郎 氏
認定NPO法人環境文明21 代表 藤村コノエ 氏
- ・ 日 時： 令和6年3月24日（日）13時30分から15時30分まで
- ・ 場 所： そらんぼ四日市（市立博物館）1階 講座室
- ・ 参加者： 40名



II 管理・運営

1. 組織

職員構成 13名

館長（再任用職員）－副館長－職員11名（正職員5名 会計年度任用職員6名）
（令和6年3月31日現在）

事務分掌

- (1) 四日市公害に関する資料の収集、保管及び調査研究に関すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 上記のほか、館の事業及び管理運営に関すること。

2. 四日市公害と環境未来館協議会

四日市公害と環境未来館協議会は、四日市公害と環境未来館の運営に対する意見を述べる機関として、四日市公害と環境未来館協議会設置要綱に基づき設置されている。平成27年10月1日付けで9人の委員（定数15人以内）を委嘱し、発足した。

【令和5年度開催状況】

第1回 令和5年8月25日（金）10時00分から11時00分

議題：令和4年度の事業実績報告及び令和5年度の事業実施状況について

第2回 令和6年3月14日（木）10時00分から11時00分まで

議題：令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業について

[四日市公害と環境未来館協議会委員名簿] (令和6年3月31日現在、敬称略)

	区 分	職名等	氏 名
1	学識経験者	三重大学名誉教授	今井 正次
2		四日市大学副学長 総合政策学部教授	鬼頭 浩文
3		元四日市自然保護推進委員会名誉会員 (四日市市立博物館協議会委員)	桐生 定巳
4	四日市公害 患者等関係者	四日市公害患者と家族の会 会長	谷田 輝子
5	市民	四日市再生「公害市民塾」代表	伊藤 三男
6		元三重県教育改革推進会議 委員	佐藤美保子
7		四日市公害と環境未来館 解説員	伊藤百合子
8	関係団体	四日市地域環境対策協議会 会長会社 (味の素株式会社東海事業所 総務・安全環境部 安全衛生・防災・環境グループ長)	中野 良彦
9		(公財) 国際環境技術移転センター 参事兼 事業企画課長	南川 恵津子

III 関係条例

○ 四日市公害と環境未来館条例

平成 26 年 12 月 22 日
条例第 41 号

(目的)

第 1 条 この条例は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2の規定に基づき、四日市公害と環境未来館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第 2 条 四日市公害の歴史を風化させることなく、環境改善の歩みから得た教訓を生かし、より良い環境を次世代に引き継ぐため、四日市市安島一丁目 3 番 16 号に四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)を設置する。

(事業)

第 3 条 館は、前条の設置目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 四日市公害をはじめとする公害、環境等に関する実物、複製、複写、模型、図書、図表、写真、フィルム、レコード等の資料(以下「館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、又は利用に供すること。
- (2) 環境を学習する機会の提供並びに環境に関する知識及び意識の啓発に関すること。
- (3) 市民、環境保全活動団体等の交流及び環境保全活動の支援に関すること。
- (4) 他の資料館、博物館、図書館、学校その他関係機関との連絡及び協力に関すること。
- (5) 公害、環境等に関する図書の貸出しに関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要なこと。

(入場の制限)

第 4 条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、館への入場を拒み、又は退場を命じることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めた者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれがあると認めた者
- (3) その他館の管理上支障があると認めた者

(館外貸出し)

第 5 条 市長は、他の資料館、博物館、図書館、学校等適当と認めたものについて、館資料の館外貸出しを許可することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、館外への貸出しをしない。

- (1) 館外貸出しによって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めたとき。
- (2) 現に館資料が展示されているとき。
- (3) その他市長が館資料の館外貸出しをすることを不適当と認めたとき。

(特別利用の許可)

第 6 条 館資料の熟覧、模写、模造、撮影等をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

(権利の譲渡等の禁止)

第 7 条 前条の規定により許可を受けた者(以下「特別利用者」という。)は、その権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(許可の取消し等)

第 8 条 市長は、特別利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、許可の条件を変更し、利用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 許可の条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) その他市長において特に必要があると認めたとき。

(原状回復の義務)

第 9 条 特別利用者は、利用を終了したとき又は前条の規定により利用を停止され、若しくは許可を取り消されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

2 特別利用者が前項の義務を履行しないときは、市長においてこれを執行し、特別利用者からその費用を徴収する。

(損害賠償)

第10条 特別利用者は、館の施設、附属設備等を損傷又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成27年3月21日から施行する。

(四日市市環境学習センター条例の廃止)

2 四日市市環境学習センター条例(平成8年四日市市条例第11号)は、廃止する。

○ 四日市公害と環境未来館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、四日市公害と環境未来館条例(平成26年四日市市条例第41号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 四日市公害と環境未来館(以下「館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日にあたるときは、その翌日とする。

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

(館外貸出しの許可等)

第4条 条例第5条の規定により、館資料の館外貸出しを受けようとする者(以下「館外貸出許可申請者」という。)は、あらかじめ四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可申請書(第1号様式)を市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、館資料の館外貸出しを認めたときは、四日市公害と環境未来館資料館外貸出許可書(第2号様式)を館外貸出許可申請者に交付するものとする。

3 館資料の館外貸出しの期間は、1月以内とする。ただし、市長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

(特別利用の許可の申請)

第5条 条例第6条の規定により、特別利用の許可を受けようとする者(以下「特別利用許可申請者」という。)は、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可申請書(第3号様式)を市長に提出しなければならない。

2 市長は、特別利用の許可をしたときは、四日市公害と環境未来館資料特別利用許可書(第4号様式)を特別利用許可申請者に交付するものとする。

(特別利用の制限)

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用の許可をしないものとする。

(1) 特別利用によって館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると市長が認めたとき。

(2) 現に館資料が展示されているとき。

(3) 寄託された館資料で寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権がある館資料で著作者の承諾を得ていないとき。

(5) その他市長が特別利用をすることが不適当と認めたとき。

(図書室の利用手続)

第7条 図書室及び図書室の資料(以下「図書資料」という。)を利用しようとする者は、図書資料の館外利用を除き、利用手続を必要としない。

(図書資料の館外利用)

第8条 図書資料を館外で利用できる者は、次のとおりとする。

- (1) 四日市市内の在住者及び在勤者又は四日市市内の学校に在学している者
 - (2) その他市長が特に必要と認めた者
- 2 前項に規定する者で、図書資料を館外で利用しようとするときは、四日市公害と環境未来館図書室個人貸出申込書(第5号様式)を市長に提出し、四日市市図書館共通貸出券(第6号様式)の交付を受けなければならない。
- 3 館外で利用できる図書資料は、1人10冊以内とし、利用期間は図書資料の貸出しを受けた日の翌日から起算して2週間以内とする。
- 4 次の各号のいずれかに該当する図書資料は、館外では利用できない。
- (1) 貸出禁止を表示した図書資料
 - (2) その他市長が指定する図書資料
- (補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成27年3月21日から施行する。
(四日市公害と環境未来館準備室に関する規則の廃止)
- 2 四日市公害と環境未来館準備室に関する規則(平成24年四日市市規則第36号)は、廃止する。
(四日市市環境学習センター条例施行規則の廃止)
- 3 四日市市環境学習センター条例施行規則(平成8年四日市市規則第32号)は、廃止する。

附則(令和3年3月30日規則第26号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

IV 施設概要

1. 所在地 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
電 話 059-354-8065 F A X 059-329-5792
2. 開館年月日 平成27年3月21日
3. 施設面積

常設展示室	2階	658.364 m ²
図書スペース	1階	86.350 m ²
研修・実習室	1階	78.370 m ²
4. 休館日 月曜日（祝休日の場合は翌平日）、その他館内整備のための休館
5. 観覧料 無料（ただし、特別展は有料、企画展有料の場合あり）

資料編

(1) 環境学習講座等実施業務

ア 子ども向け学習講座事業

① 環境実験・エコ工作

小中学生を対象とした自然や環境に関わる工作、実験を行いました。
また、幼児から参加できる、読み聞かせや折り紙教室を行いました。

1. マンスリーキッズ工作

子どもたちの環境学習への興味喚起を目的に、幼児や小学生を対象として、自然素材やリサイクル素材を使用した工作を月ごとにテーマを決めて年20回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/23(日)	ペットボトル小物入れ (2回)	15 14
5/13(土)	間伐材うちわに絵をかこう (2回)	15 19
6/11(日)	UV ビーズストラップ作り (2回) 【場所】じばさん	18 21
7/22(土)	特別展関連講座 恐竜たまごバスボムを作ろう (3回) 【講師】WDB (株) エウレカ社	32 34 32 (応募 794)
8/11(祝)	特別展関連講座 きょうりゅうプチジオラマをつくろう (2回)	32 36 (応募 1078)
8/19(土)	マリンリースを作ろう(2回)	24 24
9/24(日)	おばけライトをつくろう	19
10/29(日)	ハロウィンのキャンディボックス作り	24
11/19(日)	マツボックリツリー 【場所】じばさん	24
1/8(祝)	ペットボトルけん玉	20
2/18(日)	モビールで小さな宇宙をつくろう	18
3/3(日)	透明な生き物チャーム (2回)	26 22



2. こどもエコラボ

子どもたちの環境科学に対する興味の育成を目的に、小学3年生～中学生を対象として、環境に関する講座と実験を年10回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/16(日)	お天気ハカセになろう!	11
7/17(祝)	ムラサキキャベツで色水実験	28

10/15(日)	偏光板万華鏡をつくろう(3回) 【講師】WDB(株)エウレカ社	27 26 35
11/26(日)	マリンのまなびや①ニボシのひみつ 【場所】じばさん	28
12/16(土)	マリンのまなびや②チリモンをさがせ！ 【講師】自然観察指導員三重連絡会 竹内 泰介氏 【場所】じばさん	24
1/27(土)	電気をつくろう①自分で電気を起こしてみよう	23
2/17(土)	電気をつくろう②燃料電池を作ろう	9
3/16(土)	探求！界面活性剤の謎	18



3. 幼児教室

親子間の交流と環境に対する意識向上のきっかけ作りを目的に、幼児とその保護者を対象として、おりがみや読み聞かせなどを年6回実施しました。

実施日	講座名、講師名	人数
5/6(土)	絵本よみきかせ(2回) 【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	3 15
8/12(土)	絵本よみきかせ(2回) 【講師】読み聞かせアーティスト 松岡 由香氏	14 20
9/16(土)	おりがみすいぞくかん	38
2/3(日)	おりがみどうぶつえん	20



② 夏休み自由研究対策講座 こどもエコゼミ

夏休み期間における自由研究支援を目的に、小・中学生を対象として、環境学習の講座を年10回実施しました。学年や興味によって選択できるように温暖化やごみ、水学習、公害など多様な分野の講座を行いました。

四日市公害学習のオンライン配信を32日間行いました。

実施日	講座名、講師等	人数
7/23(日)	松葉で空気の汚れ調べ	25
8/1(火)	CO ₂ ダイエット 【講師】キオクシア(株) 四日市工場	25
8/10(木)	よっかいちの水のゆくえを探る旅 (バス) 【見学先】水源管理センター、日永浄化センター	23
8/14(月)	四日市公害	15
8/25(金)	粉マジックに挑戦しよう！ 【講師】日本アエロジル(株)	24
8/27(日)	キッズ・モノづくりワンダーランド(2回) エンジン仕組みを知らう「小型エンジン分解組立」 【講師】(公社)自動車技術会中部支部	16 16
8/27(日)	キッズモノづくりワンダーランド(2回) 風に向かって走れウィンドカー 【講師】(公社)自動車技術会中部支部	23 23
7/21～8/21	オンラインで学ぶ四日市公害	43



③ 身近な自然調べ

子どもたちの自然に対する興味喚起を目的に、幼児や小・中学生とその保護者を対象として、自然とのふれあいを楽しむ講座を年8回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
5/3(祝)	こども自然探検隊 カニカイパラダイス！ 【場所】鈴鹿川河口、塩浜小学校	37 (応募 181)
5/27(土)	こども自然探検隊 プラクトンのせかい 【場所】内部中学校 【講師】四日市自然保護推進委員会 木村 裕之氏	20 (応募 49)
7/30(日)	特別展開関連講座 ホネから学ぶいきものミステリー 【講師】四日市自然保護推進委員会 赤嶺 和彦氏 【場所】じばさん	19
10/28(土)	こども自然探検隊 どんぐりひろい(2回) 【場所】南部丘陵公園	19 9
11/11(土)	こども自然探検隊 里山たんけん 【講師】一般社団法人ネクストステップ研究会 【場所】南部丘陵公園	31
2/24(土)	鳥入門ー身近な鳥を間近で観察ー 【講師】四日市自然保護推進委員会 高松 陽子氏 【場所】じばさん	25
3/23(土)	こども自然探検隊 さがしてみよう春の植物 【講師】四日市自然保護推進委員会 川村 龍也氏、川崎 久子氏 【場所】南部丘陵公園	雨天中止



イ 一般向け学習講座事業

① 環境講座

環境問題に対する理解促進と参加者同士の交流を目的に、大人を対象として、環境学習の講座を年5回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
5/14(日)	災害時のふろしき活用術 【講師】ふろしき研究会会員・3R推進マイスター 浜口 美穂氏	14
6/24(土)	お家でできる生ごみの堆肥化 リンゴ箱コンポスト講座 【講師】三重県地球温暖化防止活動推進員 田中 茂男氏 【場所】じばさん	13
9/3(日)	悩める若者のための環境の仕事のハナシ 【講師】森の風こども園副園長 嘉成 永慈氏 加山興業(株) 経営企画室 中嶋 あゆみ氏 (有)鈴木ダイビングサービス取締役 鈴木 望海氏	応募者 無しの ため 中止
10/1(日)	暮らしを守る防災と衛生対策 【講師】花王グループカスタマーマーケティング株式会社 上田 恵美子氏	13
2/22(木)	みんなで取り組む雨に強いまちづくり 【講師】四日市市都市整備部河川排水課職員 四日市市上下水道局経営企画課職員	12



② 水生生物調べ

市内における河川環境保護活動の活性化を目的に、小学生以上を対象として、海蔵川で水生生物を調査する講座を実施しました。

実施日	講座名	人数
6/17(土)	よっかいち川調査隊～三滝川編～① 三滝川下流～海に近い場所の生き物たち～ 【講師】川の先生 【場所】橋北地区市民センター	38
7/15(土)	よっかいち川調査隊～三滝川編～② 三滝川支流～矢合川、小河川の生き物たち～ 【講師】川の先生 【場所】桜地区市民センター	32 (応募 82)



③ 環境関連施設見学

環境問題に対する理解促進を目的に、施設見学を年3回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/18(火)	四日市市クリーンセンター見学バスツアー(バス) 【場所】四日市市クリーンセンター	13
9/23(土)	海のお掃除船「じんべい」の見学と四日市の海ごみ 【協力】四日市港管理組合 特定非営利活動法人四日市清港会 【場所】四日市港	31
3/24(日)	JR 貨物鉄道を見に行こう！ 【協力】日本貨物鉄道(株) 【場所】JR 貨物四日市駅	22



ウ 出前講座

地域や学校等の要望に応じ、館外で環境学習講座を行いました。

① 水生生物調査

河川環境に関する普及啓発を目的に、市内の小学校や団体からの依頼を受け、川の生き物を採集して河川環境について学ぶ講座を8回実施しました。

実施日		人数
5/17(水)	あおい幼稚園年長 干潟の生き物観察① 【場所】高松干潟	66
5/18(木)	あおい幼稚園年長 干潟の生き物観察② 【場所】高松干潟	97
5/24(水)	桜あおい幼稚園年長 川の生き物観察と川遊び 【場所】三滝川	112
6/20(火)	八郷小学校4年生 川の生き物調べ	64
7/4(火)	橋北小学校4年生 川の生き物調べ	38
7/29(土)	川島地区社会福祉協議会 水生生物調査	27
8/5(土)	楠地区まちづくり検討委員会 本郷生き物かんさつと川あそび	52
9/17(日)	海蔵しぜんクラブ 川の生き物調べ 【場所】三重地区市民センター	25



② エコ工作・環境学習講座

環境保全活動に対する意識啓発を目的に、地区市民センターなどで、グリーンカーテンの普及講座や、自然素材やリサイクル材料を使った工作、水質調査などを年39回実施しました。

実施日	講座名	人数
4/20(木)	トライ高等学院四日市キャンパス 燃料電池実験 【場所】館内	8
5/28(日)	四日市市勤労者・市民交流センター グリーンカーテン講座	9
5/30(火)	すわ公園交流館 グリーンカーテン講座	11
6/2(金)	中部西小学校4年生 水質調査	91
6/11(日)	海蔵しぜんクラブ 水質調査 【場所】三重地区市民センター	26
6/14(水)	観光交流課（東海ラジオ収録） 吉崎海岸の自然 【場所】吉崎海岸	4
6/27(火)	三重保育園 貝がらアクセサリ 【場所】館内	19
7/7(金)	四日市大学 地域連携環境講義/地球環境論 「四日市公害と環境未来館活動室が行う環境学習とSDGs」	41
7/9(日)	桜地区市民センター マリンリース作り	17
7/25(火)	保々地区市民センター マリンポット作り	7
7/26(水)	下野地区市民センター マリンリース作り	9

7/27(木)	羽津地区市民センター マリンポット作り	17
7/27(木)	常磐地区市民センター マリンリース作り	18
8/2(水)	内部地区市民センター マリンリース作り	16
8/2(水)	日永地区市民センター マリンポット作り	11
8/4(金)	八郷地区市民センター マリンリース作り	16
8/7(月)	川島地区市民センター マリンリース作り	13
8/7(月)	四郷地区市民センター マリンポット作り	22
8/9(水)	県地区市民センター マリンポット作り	17
8/9(水)	橋北地区市民センター 牛乳パック望遠鏡	12
8/23(水)	河原田地区市民センター マリンリース作り	6
8/31(木)	内部ホタルの会 水質調べ	7
8/31(木)	都留文科大学 四日市公害バスツアー 【場所】塩浜小学校ほか	12
11/23(祝)	桜地区市民センター クリスマスリース作り	11
11/23(祝)	川島地区市民センター クリスマスリース作り	14
11/24(金)	中部地区市民センター クリスマスリース作り	13
11/30(木)	日永地区市民センター クリスマスリース作り	11
12/5(火)	内部地区市民センター クリスマスリース作り	11
12/14(木)	八郷地区市民センター お正月飾り作り	11
12/19(火)	富洲原地区市民センター お正月飾り作り	11
12/20(水)	常磐地区市民センター お正月飾り作り	13
12/20(水)	羽津地区市民センター お正月飾り作り	11
12/21(木)	水沢地区市民センター お正月飾り作り	4
12/22(金)	保々地区市民センター お正月飾り作り	11
12/26(火)	県地区市民センター お正月飾り作り	8
12/26(火)	橋北地区市民センター しめ縄飾り作り	12
1/30(火)	三重環境学習情報センター 亀山市立野登小学校5年生 四日市公害学習	18
2/18(日)	大矢知地区市民センター 竹に関する講座	38
3/29(金)	海蔵地区市民センター ペットボトル小物入れ	12



エ 提案事業

地域の環境に対する意識向上を目的に、体験を中心とした講座を行いました。

こども環境教室

子どもたちの身近な環境に対する意識啓発を目的に、小・中学生とその保護者を対象として、体験を通じて環境学習できる講座を年6回実施しました。

実施日	講座名、講師等	人数
4/29(土)	まちエコたんけん	17
6/3(土)	はじめての生き物の飼い方	37

	【講師】桑名高等学校 MIRAI 研究所 【場所】じばさん	
6/10(土)	プラゴミを減らそう！ 【講師】花王グループカスタマーマーケティング株式会社 安田 美恵子氏、上田 恵美子氏 【場所】じばさん	19
10/14(土)	のって体験バスのエコ 【協力】三重県バス協会、三重交通㈱、都市計画課 【場所】館内、三重交通㈱四日市営業所	29
2/10(土)	フードマイレージ お買い物ゲーム	19
3/2(土)	エコタウンを作ろう	18



グリーンツーリズム

【協力】山田町自然を守る会

【場所】小山田地区

稲作体験の講座を年3回実施し、地域の環境保全における田んぼの役割を学びました。

実施日	講座名	人数
5/4(祝)	親子田んぼ体験① 田植えにチャレンジ	48
7/8(土)	親子田んぼ体験② 田んぼの生きもの探し 【講師】日本トンボ学会 松沢 孝晋氏	37
9/9(土)	親子田んぼ体験③ 稲刈りにチャレンジ	42



エコツーリズム

市内の自然の魅力を知り、自然に親しむツアーを年2回実施しました。

実施日	講座名	人数
7/1(土)	バスで行くネイ茶～体験(バス) 【見学先】茶業振興センター	28
12/3(日)	ネイチャーウォークよっかいち ～もみじ谷編～(バス) 【講師】三重県環境学習情報センター	18

	センター長 木村 京子氏 【見学先】三重県環境学習情報センター、水沢もみじ谷	
--	---	--



エコライフ講座

日常生活における環境配慮型行動の普及と定着を目的に、工作や体験などで毎日の暮らしを考える講座を年5回実施しました。

日	講座名講師等	人数
4/30(日)	綿を育ててみよう 【場所】じばさん	27
7/2(日)	海岸ごみを調査しよう！ ～マイクロプラスチックの現状を知る～ 【場所】塩浜小学校、鈴鹿川河口の海岸	31
12/17(日)	お正月飾り 【講師】copal(コパル) 伊東 恭子氏 【場所】じばさん	13
2/25(日)	親子エコ・クッキング 【講師】季節ごはん niwacoya 主宰 柵山 咲子氏 【協賛】東邦ガスネットワーク (株) 【場所】楠交流会館	19
3/17(日)	点描画ワークショップ てん・てん・てん 【講師】イモムシ画家 桃山 鈴子氏 【場所】じばさん	34



その他 WS

地域の環境に対する興味喚起を目的に、子どもから大人を対象とした講座を年6回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
7/23(日)	七夕スタンプラリー 【主催】すわ公園交流館	65
8/4(金)	こども科学セミナー	25

	環境のまち四日市～風で電気を作ろう～（2回） 【主催】四日市市教育委員会	38
8/5(土)	公害・環境の自由研究の相談	6
8/20(日)	公害・環境の自由研究の相談	中止
9/23(祝)	お月見どろぼう in 四日市 【主催】すわ公園交流館	171



(2) 環境フェアの企画運営業務

エコパートナー等を中心とした市内の環境活動団体の交流と広報を目的として、展示や工作等を行い市民への情報発信の場を提供し、600名を超える来場者でにぎわいました。

日	講座名	人数
11/12(日)	出展者説明会	13
12/2(土)	四日市市環境フェア 【場所】じばさん	637



(3) 環境保全活動人材養成業務

ア エコカレッジ

環境保全活動を担う人材育成を目的に、地球環境問題や、家庭で実践できる環境保全活動について学ぶ講座を4回実施しました。

日	講座名講師等	人数
10/7(土)	脱炭素地域づくり 【講師】環境省中部地方環境事務所 環境対策課 曾山 信雄氏	15
10/19(木)	リサイクル工場見学 (バス)	12

	【見学先】関西リサイクルシステムズ(株)	
11/4(土)	森林を活かす里山保全 【講師】認定 NPO 法人森林の風 【場所】じばさん	20
11/18(土)	きれいで豊かな伊勢湾に向けて 【講師】三重県環境生活部環境共生局 大気・水環境課水環境班 小林 紀有起氏	10



イ 環境学習指導員養成講座

ESD に基づいた環境教育を実践する人材育成を目的に、大人を対象として、環境保全活動をテーマとした講座を年 2 回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
5/7(日)	川の先生研修会 【講師】三重大学大学院生物資源学研究科教授 木村 妙子氏 【場所】塩浜小学校・鈴鹿川河口	16
2/4(日)	牧野富太郎と日本の植物学の黎明期 【講師】四日市自然保護推進委員会 赤嶺 和彦氏 【場所】じばさん	19



ウ 環境に関する教職員研修

教職員を対象として、四日市公害および自然環境などの環境教育に関する講座を年 6 回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
7/28(金)	自然環境教育 こん虫の体のヒミツとスケッチ 【講師】三重県立いなべ総合学園高校 教諭 郡 正樹氏 【場所】じばさん	12
8/3(木)	環境教育①食 講義「食と環境」	8

	体験「フードマイレージゲーム」「バーチャルウォーターゲーム」	
8/8(火)	四日市公害学習①館内見学 四日市公害のあらまし 【講師】四日市公害と環境未来館職員	16
8/17(木)	環境教育②海ごみ（バス） 四日市の海岸の自然とプラスチックごみ問題 体験「海岸漂着ごみ調査」 【場所】塩浜小学校、磯津海岸	8
8/22(火)	四日市公害講座②発展学習 冊子「四日市公害 当時の子どもたちの声」から読み 取れることとそして子どもたちに何を伝えるか 体験「マンガ“ソラノイト”を活用した」模擬授業 【講師】四日市再生「公害市民塾」三輪 晃久氏 四日市市立富田小学校 教諭 早川 寛司氏	26
8/24(木)	環境教育③海の生物 「チリメンモンスターから学ぶ海の世界」 【講師】三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 岡田 誠氏 【場所】じばさん	19



エ 館解説員育成等の協力

「四日市公害と環境未来館」の解説員養成講座について支援を行いました。

日	講座名	人数
1/20(土)	解説員養成講座 5 話し方講座	1



(4) 出展事業

四日市公害と環境未来館の周知と環境保全に対する意識啓発を目的に、出展を行い館のPRに努めました。

日	イベント名及び主催者	人数
10/22(日)	秋まつり 2023 秋のふれあいフェスティバル どんぐりクリップ作り 【場所】四日市市勤労者・市民交流センター	142
12/10(日)	みえ環境フェア 2023 どんぐりクリップ作り 【場所】メッセウイング・みえ	139



(5) エコパートナー等支援業務

活動室において、会議室の貸室や印刷機などの活動室内備品等の利用の管理を行いました。活動室のショーウィンドウでは、3ヶ月を1期間とし、4回の活動紹介展示を行いました。

また、エコパートナー登録された56団体の活動をまとめた活動紹介冊子を作成しました。

展示期間	テーマ	展示団体
4～6月	地球温暖化防止！取り組もうエコ生活！	楽しくエコ生活をすすめ隊
7～9月	環境活動の紹介	三重大学 環境 ISO 学生委員会
10～12月	環境活動の紹介	環境学習サークルみえ
1～3月	目からウロコ！ふろしきってエコ!? オシャレ!?	ふろしき研究会四日市

ウ 交流会

環境保全活動の協働や団体同士の交流の活性化を目的に、市内の環境保全団体を対象として、交流会を年2回実施しました。

実施日	講座名講師等	人数
4/15(土)	エコパートナーミーティング	19
11/12(日)	エコパートナーミーティング 【講師】四日市市市街地整備課 課長 戸本 直弥氏	11



(6) 情報発信事業

環境情報誌「エコピース」を2500部発行しました。

特集 カarbonニュートラルって何？

エコパートナー紹介 一般社団法人ネクストステップ研究会

(7) 広報、周知事業

ア イベント案内チラシ

月1回、イベント案内を中心とした「エコっばニュース」を発行し、館内への設置や来館者への配布に努めた他、各地区市民センターなど約30か所に配架しました。

イ 「広報よっかいち」掲載等

四日市広報やホームページ、Facebook、Xなどでイベントの告知や報告を行いました。

【参考資料】 四日市公害と環境未来館 利用状況

(1) 来館者数の推移

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1
来館者数(人)	4,014	71,143	56,454	50,595	50,689	44,816
開館日数(日)	9	294	288	292	287	285

年度	R2	R3	R4	R5	累計
来館者数(人)	18,528	29,357	26,924	49,895	402,415
開館日数(日)	255	260	169	285	2,424

(2) 小中学校施設利用状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5
小・中学校 (のべ数)	157	137	133	153	138	68	114	56	134

(3) 環境学習講座の開催状況

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5
回数	211	198	189	180	154	145	141	181	167
人数	9,274	7,440	7,042	7,186	7,953	2,848	2,410	3,689	4,133

(4) エコパートナー登録数

年度	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5
登録数	51	60	49	51	54	54	56	60	60
内訳)									
個人・団体	41	50	39	40	44	44	46	50	51
企業	10	10	10	11	10	10	10	10	9

令和 6 年 8 月発行

そらんぼ四日市

四日市公害と環境未来館

〒510-0075 四日市市安島一丁目 3 番 1 6 号

TEL 059-354-8065

FAX 059-329-5792